

事業番号	356
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	少人数教育推進事業						担当部	教育委員会事務局		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	学校教育課		
	事業期間	平成16年度			～	平成30年度以降		担当係	学校教育係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て		12 学校教育		3 教育力を向上し、調和のとれた人格形成を支援します				
		副目的									
	予算区分	款	10	項	1	目	3	大	8	中	1
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	円滑な学級運営を目指し、児童生徒の学力(授業理解度)の向上を図る。									
	内容 (手段)	<p>◆平成25年度実施内容 複数の教員により、個の理解度やつまずきに応じた指導など、よりきめ細かな配慮をした授業を行った。中学校では英語と数学を中心に、小学校では算数を中心に教科指導においてチームティーチング等を実施した。 非常勤講師(教員免許有:17名)を採用</p> <p>◆平成25、26年度直接経費なし(人件費のみ)</p>									
	受益者負担	無									

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	0	0	0	0	
		正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
			人件費	千円	526	526	526	526
		その他職員	従事者数	人	17.00	17.00	17.00	17.00
			人件費	千円	43,958	43,838	44,018	42,056
		費用合計	千円	44,484	44,364	44,544	42,582	
対前年比	%		99.7	100.4	95.5			
財源	一般財源	千円	44,484	44,364	44,544	42,582		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	小学校数	校	目標	—	—	—
実績				16	16	16	
	中学校数	校	目標	—	—	—	—
			実績	9	9	9	
	成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	小学校非常勤講師	人	目標	—	—	—	—
			実績	8	8	8	
	中学校非常勤講師	人	目標	—	—	—	—
			実績	9	9	9	

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	複数の教員を配置し、対応することで、きめ細かな配慮をした授業をおこなうことができた。				
		事業実施における課題	児童生徒は毎年入れ替わるため、一定のマニュアル的な指導法では効果が出ない。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	児童生徒一人ひとりに、きめ細かな配慮をした授業をおこなうことが不可能となり、授業理解度が低下する。				
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	毎年入れ替わる児童生徒の個々の特性にあわせた学力向上に向け、指導法の工夫等により、よりきめ細かな配慮をした授業をおこなう。県の非常勤講師の賃金等を参考に賃金制度を検討する。				
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)				
	判定理由	現在は、17名の非常勤講師を17校に配置して、きめ細かな配慮をした授業を実施し、基礎学力等の充実が図られてきているため。					
	27年度以降の改善案	26年度の実施状況や結果をふまえ、引き続き児童生徒の学力向上のため、指導法の工夫により、よりきめ細かな配慮をした授業をおこなう。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。